

令和8年度

UEC グローバルリーダー育成 プログラム（GLTP）学生募集要項

出願期間 令和7年11月10日(月)～11月20日(木)

選抜期日 令和7年12月4日(木)～12月24日(水)
【上記の期間内で各類が定めた日】

合格発表 令和8年1月下旬



国立大学法人

電気通信大学

The University of Electro-Communications

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/activity/global-leader.html>

目 次

| | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 募集人数 | 1 |
| 2. 出願資格 | 1 |
| 3. 出願手続 | 1 |
| 4. 出願期間 | 2 |
| 5. 選抜期日 | 2 |
| 6. 選抜方法 | 2 |
| 7. 合格発表 | 2 |
| 8. プログラム手続き | 2 |
| 9. 合格辞退 | 3 |
| 10. 出願・受験に当たっての注意事項等 | 3 |
| 問合せ先 | 4 |
| 添付書類 | 志願票、志望理由書、学修・将来計画書 |

育成人材像

UEC グローバルリーダー育成プログラム (GLTP: Global Leader Training Program) では、学士-修士一貫教育の柔軟なプログラムによる幅広い視野と世界の人々と交流できるコミュニケーション能力を持ち、しっかりと鍛えられた基礎学力の上に実践的な専門知識と創造力を身に付け、変動する産業界や国際社会でリーダーとして主体性を持って活躍する逞しい人材を育成します。

1. 募集人数

10名程度

2. 出願資格

以下の条件を満たす者

- ① 学域2年生（昼間コース）で「専門教育プログラム」に所属していること
- ② GPA 2.6以上
- ③ 出願以前の5年間に受験した英語能力が a)～c)のいずれかに該当する者
 - a) TOEIC 550点以上
 - b) 英語演習 (Advanced) 成績 A 以上
 - c) 上記に相当する能力
- ④ 本プログラムへのチャレンジ意欲のある者

3. 出願手続

次の①から⑤までの出願書類を PDF ファイルにして、以下のウェブサイトからオンラインで提出して下さい。（出願期間厳守）

<https://forms.gle/GJUvpyH8KUZUATUt6>

所定の様式は、ダウンロードしたのもも使用できます。

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/activity/global-leader.html>

- ① 志願票
所定の様式を使用し、必ず6カ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
- ② 成績証明書・GPA
(1) 2年次前学期までの成績証明書

(2) GPAについては、学務情報システム（成績の単位修得状況照会）から入手したもの

- ③ 志望理由書（A4縦 1枚）
所定の様式を使用してください。
- ④ 学修・将来計画書（A4縦 1枚）
所定の様式を使用してください
- ⑤ 英語能力が分かるもの
 - * 原則2年次に本学の授業で実施した TOEIC-IP のテスト結果を使用します。成績は教務課で確認します。
 - * 上記を使用したくないときには、出願以前の5年間に受験したスコアシートまたは合格書の原本のコピー（PDF ファイル）を提出してください。
 - * 英語演習 (Advanced) 成績 A 以上については、その旨を文書（様式任意）でお知らせください。教務課で成績データを確認します。
 - * 本学の授業で実施していない TOEIC-IP（団体特別受験制度）、IELTS のジェネラル・トレーニング・モジュールのスコアは利用できません。

4. 出願期間

令和7年11月10日（月）～11月20日（木）【厳守】

5. 選抜期日

令和7年12月4日（木）から12月24日（水）までの期間で各類が定める日に実施します。

6. 選抜方法

面接試験は個人面接とし、複数の面接委員で行います。
面接試験及び出願書類を総合して合否判定を行います。

7. 合格発表

令和8年1月下旬
合否については応募者にメールで文書を送付します（1月下旬予定）

8. プログラム手続き

合格者には、大学から合格通知書をお渡しします。同時にお渡しする「UEC グローバルリーダー育成プログラム選抜合格誓約書」を提出していただきます。

9. 合格辞退

合格者のうち、特別な事情で辞退をせざるを得ない状況になったときは、速やかに「GLTP 選抜合格辞退届」を学長あてに提出願います。(様式は教務課にお問合せください。)

10. 出願・受験に当たっての注意事項等

(1) 注意事項

- 1) 本プログラムに選抜され GLTP 学生になると、本学大学院博士前期課程まで進学することになりますので、他大学大学院の受験はできません。
なお、大学院に進学するに当たっては、本学大学院情報理工学研究科 博士前期課程 推薦入学の出願及び受験が必要になります。出願を忘れると、大学院へ進学をすることができません。
- 2) 早期卒研配属にあたり、1 研究室が受け入れる GLTP 学生は原則 1 名です。
- 3) GLTP 修了のためには所属する類の卒業要件、大学院の修了要件を満たすことに加えて、GLTP 学生として要求されているプログラム【下記(2)参照】の履修と活動を行う必要があります。
- 4) 2 年次終了時審査、卒業研究着手審査、卒業審査に合格しない学生は、GLTP 学生の資格を失います。
(注) GLTP 学生の資格を失っても、所属する類の卒業要件、専攻の修了要件を満たせば学域の卒業及び大学院の修了は可能です。
- 5) 出願に当たっては、大学院まで進学することとなりますので、保護者の方と十分に相談してください。

(2) GLTP のプログラム内容

- 1) ラボワーク(研究室実習)：学域 3 年次前学期に 3 つの研究室でそれぞれ 1 ヶ月程度の実習を行なう。3 研究室の内、1 研究室は必ず自分の所属していない類とする。学域 3 年次前学期に情報理工学域授業科目「GLTP ラボワーク」として実施する。
- 2) 卒業研究：学域 3 年次後学期から研究室に配属される。研究室配属にあたり 1 研究室が受け入れる GLTP 生は原則 1 名とする。
- 3) 学外研修：学域 4 年次の後学期もしくは博士前期課程期間中に 2 ヶ月以上の学外研修(国内外長期インターンシップ、研究留学、交換留学、その他)を行う。
- 4) GLTP セミナー：GLTP セミナー(学生の自主的なゼミ形式の研究紹介・勉強会)を行う。情報理工学研究科授業科目「GLTP セミナー」として実施する。原則として、博士前期課程 1 年次に履修する。
- 5) GLTP カンファレンス：GLTP カンファレンスの企画・運営を行う。GLTP カ

ンファレンスでは、学内外の講師を招き、講演や勉強会を行う。原則として、博士前期課程2年次に実施する。

(3) GLTP 学生になった場合

- 1) GLTP 学生に選抜されると修士への進学について、優先的に類から推薦が受けられます。
- 2) GLTP 修了生には修了証が授与されます。
- 3) 学外研修期間中に留学（半年）、長期の国内外のインターンシップ、アカデミックインターンシップが可能で、所定の修了要件を満たせば、標準の修業年数（6年）で修士の学位が取得できます。
- 4) 優秀な GLTP 学生には渡航費の支援があります。

(4) GLTP 修了の審査

GLTP 修了審査は、1) 2) またはこれと同等と判断される学業成績と研究業績に基づいて行います。

- 1) 大学院では対外的な研究成果の発表を年1回以上行う。
- 2) 英語能力を留学に必要なレベルにする。【TOEIC 730点以上または TOEFL (iBT) 61点、TOEFL (ITP) 500点以上】

【問合せ先】

E-mail : gltp@office.uec.ac.jp

- 電気通信大学 副学長（教育担当） 奥野 剛史
- 大学教育センター アカデミックアドバイザー 酒井 克也

令和8年度
UEC グローバルリーダー育成プログラム
志 願 票

写真(4×3 cm)

| | |
|---------|----------------------------|
| 所 属 類 名 | |
| 学 籍 番 号 | |
| フリガナ | |
| 氏 名 | |
| 連 絡 先 | (〒) E-mail : 電話番号 : |

所属類名：_____

学籍番号：_____

氏名：_____

志 望 理 由 書

注) ワープロの場合は11ポイントで作成してください。

所属類名： _____

学籍番号： _____

氏 名： _____

学 修 ・ 将 来 計 画 書

GLTP 学生となった場合、学外研修を含め様々なプログラムに主体的に取り組む必要があります。このプログラムを行うことで自分をどのように成長させたいかを記載してください。また、今後の学修テーマ及び将来どんな職業に就きたいのかを踏まえて、将来計画も記載してください。

注) ワープロの場合は 11 ポイントで作成してください。